

令和5年度

向台小学校 4年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名： 向台の高齢者の方へ やさしい心お届け隊
(活動名)

ねらい： 障害のある人や高齢者など様々な立場にある人との交流や体験を通して、共に助け合っていくことの大切さを知ること、地域の中で共に生きていくために自分たちができることを見つけて行動しようとする。



【9月11日】

車いす・高齢者体験を通し、「相手の立場に立って物事を考えることの大切さ」を知りました。



【9月21日】

包括支援センターの近藤さんに来ていただき、高齢者の方の生活や日頃の活動について教えていただきました。



【9月27日】

地域の高齢者の方々と、自分たちが助け合い、共に生きていくためには、自分たちには何ができるか、クラスで話し合いました。



【2月16日】

地域の高齢者の方々をお招きして、交流会を開きました。健康体操、昔遊び、ボッチャなど、様々なブースを用意して、一緒に楽しみました。

まとめ

福祉について、パラリンピック水泳の長野凌生選手、包括支援センターの近藤さんなどのお話を聞いたり、車いす・高齢者体験をしたりする中で、相手に対し思いやりの気持ちをもつことや一人一人ができることを考えて行動することの大切さについて理解を深めました。3学期には、高齢者の方の健康面や生きがいに着目して、参加者全員が楽しめる交流会を開くことができました。